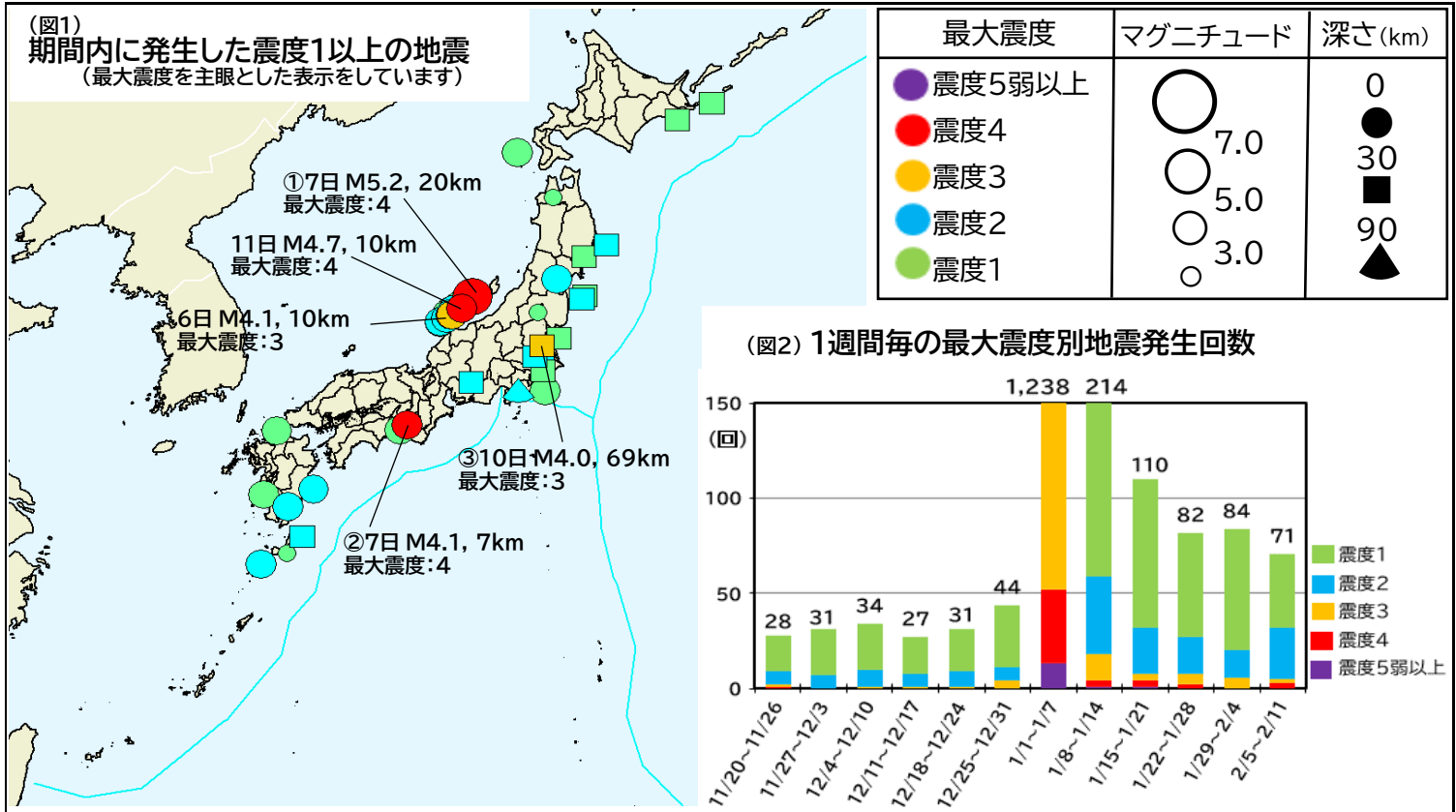


この期間の最大震度は4

本資料は上記期間に国内で発生した震度1以上の地震についてまとめたもの (出典: 気象庁震度データベース/地震情報)

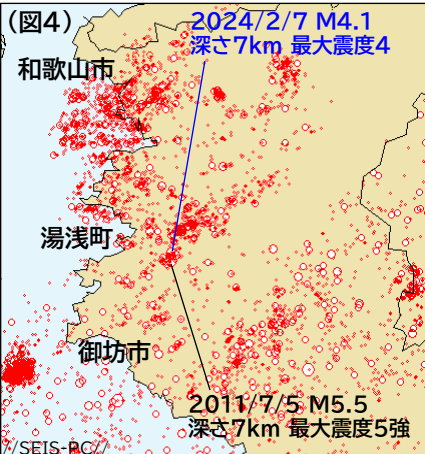


主な地震の発生状況 (図1, 図2参照)

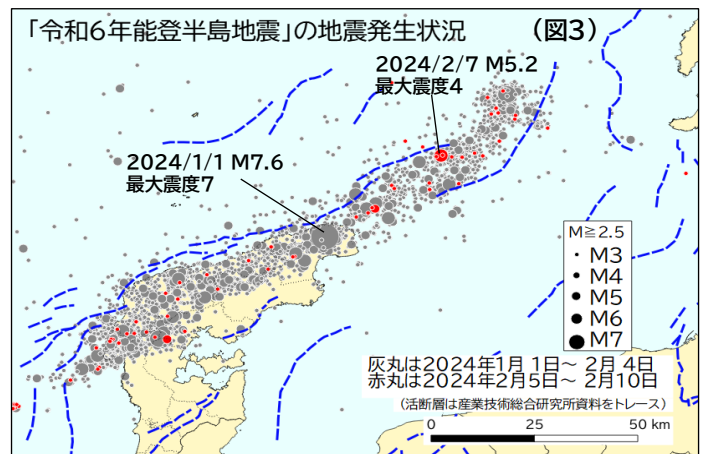
- この期間、震度1以上の地震が71回発生。最大震度は4(能登半島の活動は引き続き活発)
- ①2月7日06時08分に佐渡付近で発生した地震(M5.2、深さ20km)により、石川県志賀町で震度4、新潟県佐渡市、富山県富山市などで震度3を観測したほか、山形県から福井県にかけて震度3~1を観測。この地震は1月1日から活発な活動が続いている能登半島地震の活動域内で発生したもの(トピックス参照)。
- ②2月7日20時59分に和歌山県北部で発生した地震(M4.1、深さ7km)により、和歌山県湯浅町で震度4を観測したほか、大阪府南部から四国東部にかけて震度3~1を観測(トピックス参照)。
- ③2月10日16時47分に茨城県南部で発生した地震(M4.0、深さ69km)により、茨城県筑西市で震度3を観測したほか、福島県から東京都にかけて震度2~1を観測。

トピックス

- 能登半島の地震活動
  - 能登半島の地震活動は、発生数は次第に少なくなっているものの、能登半島を中心とした北東-南西に延びる約150kmの広い範囲内で、まんべんなく活動が継続している(図3)。
  - 本期間に発生した最大規模の地震は2月7日に佐渡付近で発生したM5.2(最大震度4)。1日からの回数は下表のとおり。



- 和歌山県北部の地震活動
  - 図4に示したとおり、この付近(和歌山市から御坊市にかけて)は定常的に地震活動が活発(図4)で、短期間に頻発することも時々あります。
  - この付近で発生する地震は、ほとんどがM5程度以下の中小規模の地震ですが、震源がごく浅い(ほとんどが震源の深さが15km以下の地殻上層部で発生している)ために、局所的に被害が生じたこともあります。
  - 2011年7月5日にはM5.5(最大震度5強: 広川町、日高川町)の地震が発生し、住家一部破損21棟などの被害が生じました(被害は総務省消防庁による)。



能登半島地震 最大震度別回数(1月1日~2月12日06時)

最大震度	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
回数	983	417	164	47	7	8	2	0	1	1629